

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	『竹ボカシ米』を新しい地域ブランド米として展開	
事業主体 (連絡先)	竹の会 夢里人 長野県上伊那郡中川村片桐 6202-9	090-4463-7949
事業区分	⑤産業振興、雇用拡大	
事業タイプ	ソフト・ハード	
総事業費	621,891 円 (うち支援金: 454,000 円)	

事業内容

- 1 竹米の生産性強化 (ハード事業)
除草機の導入等により、竹米の生産性強化を図った。
- 2 竹米の展開事業 (ソフト事業)
ベストファーマー認定取得と、パンフレットにより、竹米のPRを図った。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- 1 竹米の生産性強化
ドラム型容器の導入で、竹米の生産に必要な竹チップボカシの生産性が4倍になり、竹林整備を竹米の売上から行う事が可能になった。
新聞やパンフレットを見てエンジン型除草機を使った米作りに多くの問い合わせがあり、無農薬栽培の可能性をアピールできた。
- 2 竹米の展開事業
ベストファーマー認定を取得により、全国的に竹米の高品質がアピールできた。
パンフレットの導入で、より多くの人から問い合わせがあった。
直売所「じんば」、名古屋の天白区区民まつり、飯島町大博覧会、中川商工祭などのイベントに参加して、地域との関係が強化された。
パンフレット、新聞記事、ベストファーマー認定などの効果で、発売1週間で完売。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- 真空パック機を使って地域の新しいお土産物として展開。
29年は20億80万円の売上実現。
協力農家を増やす。
農家民宿で観光客に提供。

(活動写真)



【エンジン型除草機を使った除草作業】

【目標・ねらい】

- ① 竹米販売で竹林整備の継続
- ② 高品位な米作りの提案
- ③ 竹米を地域の特産品にする
- ④ 竹米で地域農業の活性

※自己評価【 A 】

【理由】
地域の様々なイベントに呼ばれ、盛り上げに貢献した。
想像以上のスピードで竹米が完売した

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある